

便利なパソコン、より便利に あなたのパソコンを使いやすく

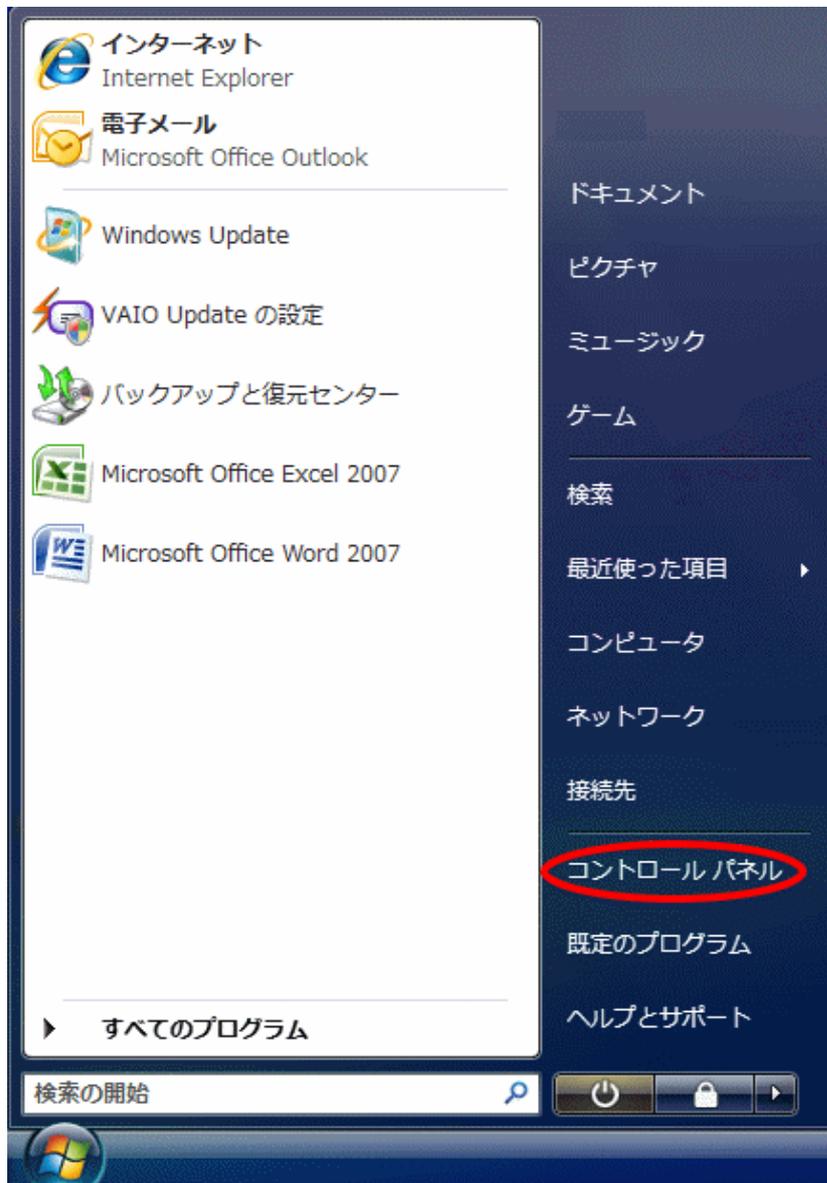
(Windows Vista版)

使えば便利なパソコンも、購入したままの設定だと、使いにくさがそのままです。パソコンの使いにくさは、大きく分けると2つ。

- パソコンに表示された情報を得る上での使いにくさ。
- パソコンを操作する上での使いにくさ。

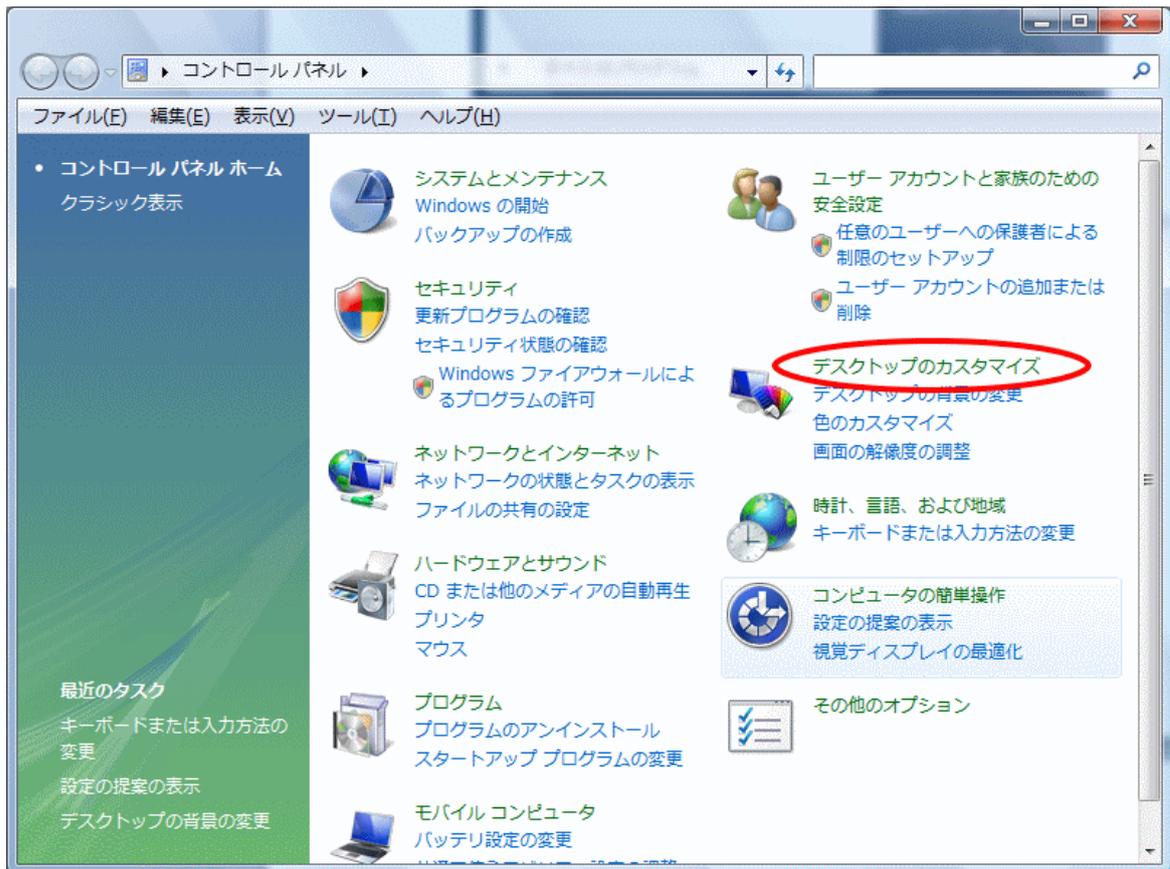
使いにくいパソコンに、無理やり慣れる必要はありません。
使う人の使いやすさに、パソコンを合わせましょう！

(以下の図は、Windows Vistaによるものです。Windows XP版は、
みにくるネット <http://www.minikuru.net> で)

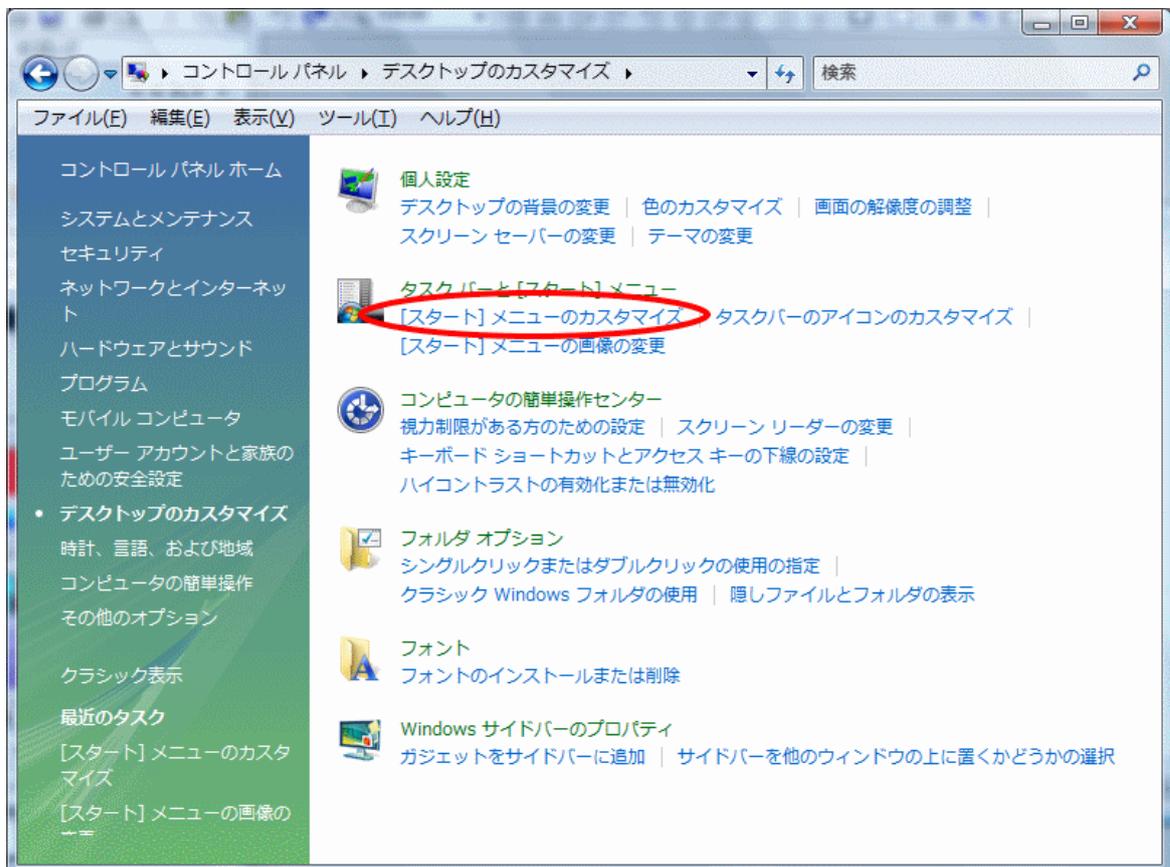


1. スタートメニューを使いやすく！

画面左下にある [スタート] [コントロールパネル] とたどり

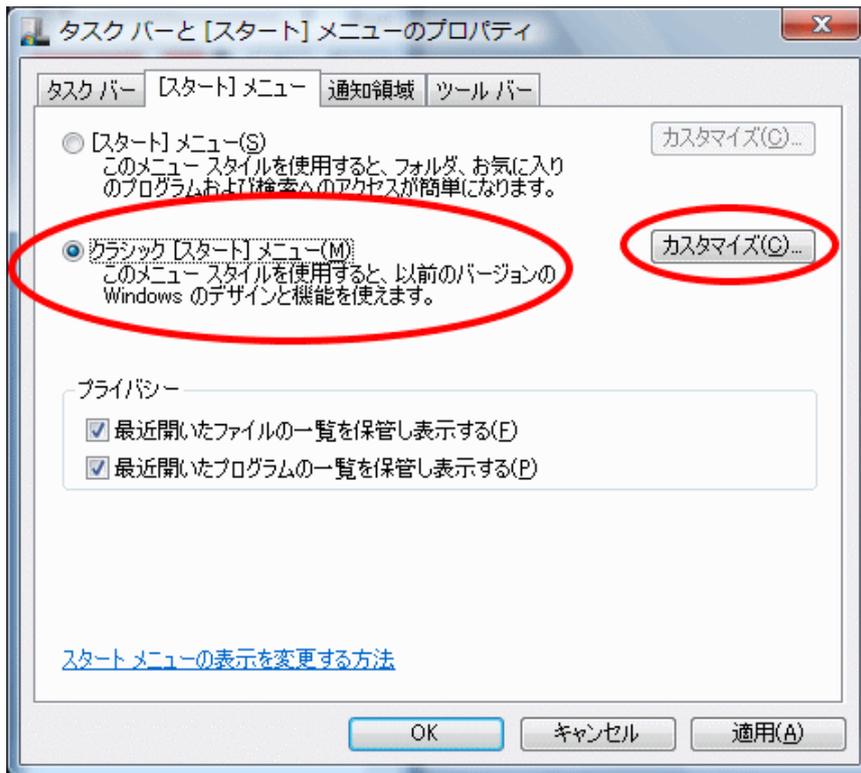


[デスクトップのカスタマイズ] から、

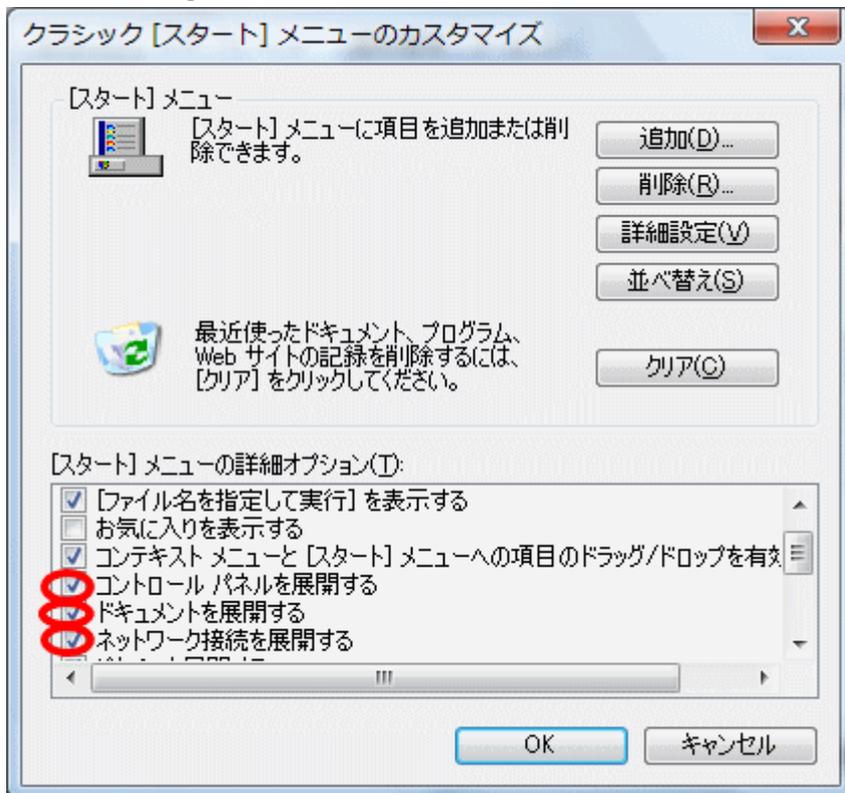


[[スタート] メニューのカスタマイズ] とたどり、

[クラシック [スタート]メニュー]を選んだら→ [カスタマイズ] に入り、



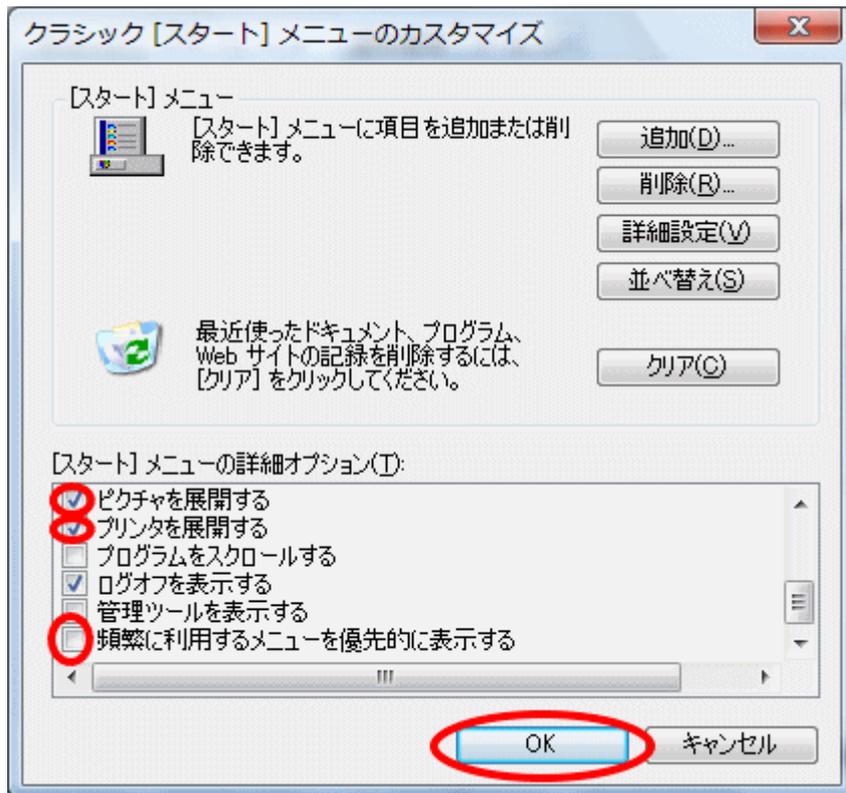
[[スタート]メニューの詳細オプション] の中の



[コントロールパネルを展開する]

[ドキュメントを展開する]

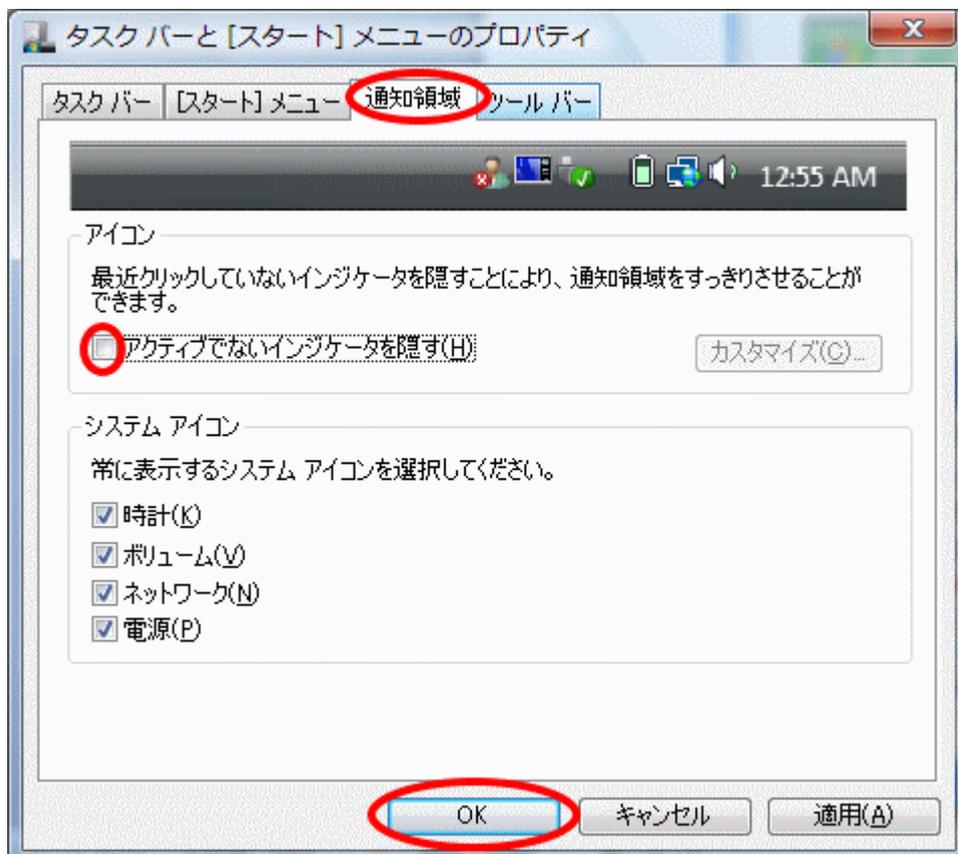
[ネットワークを展開する] にチェックを入れ、



[ピクチャを展開する]

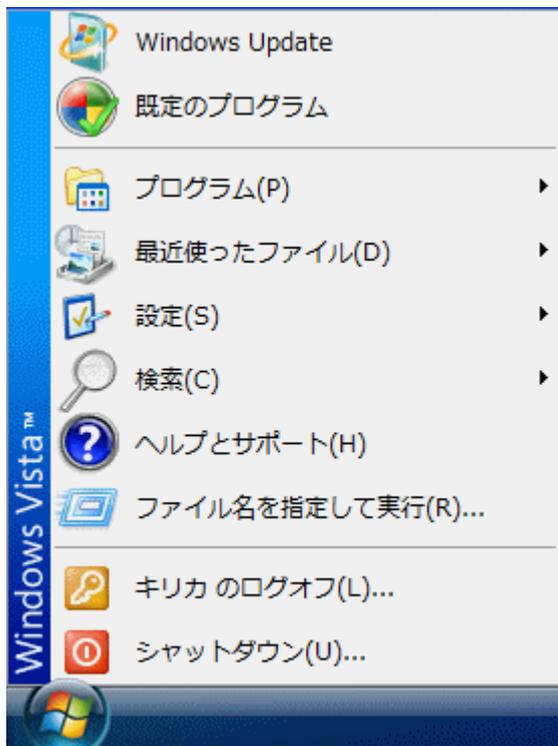
[プリンタを展開する] にチェックを入れ、

[頻繁に利用するメニューを優先的に表示する] のチェックを外し [OK]。



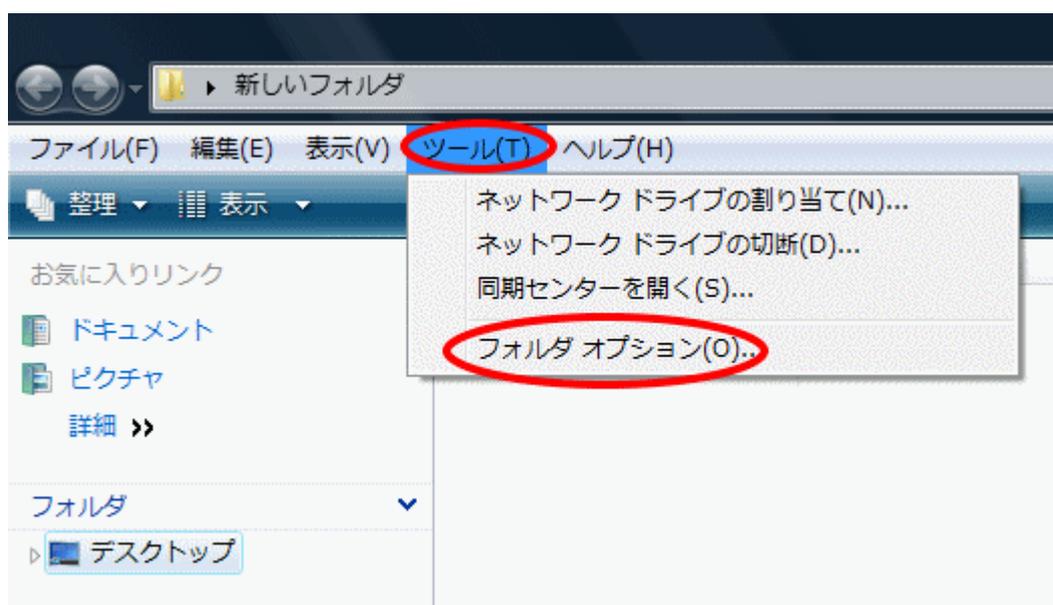
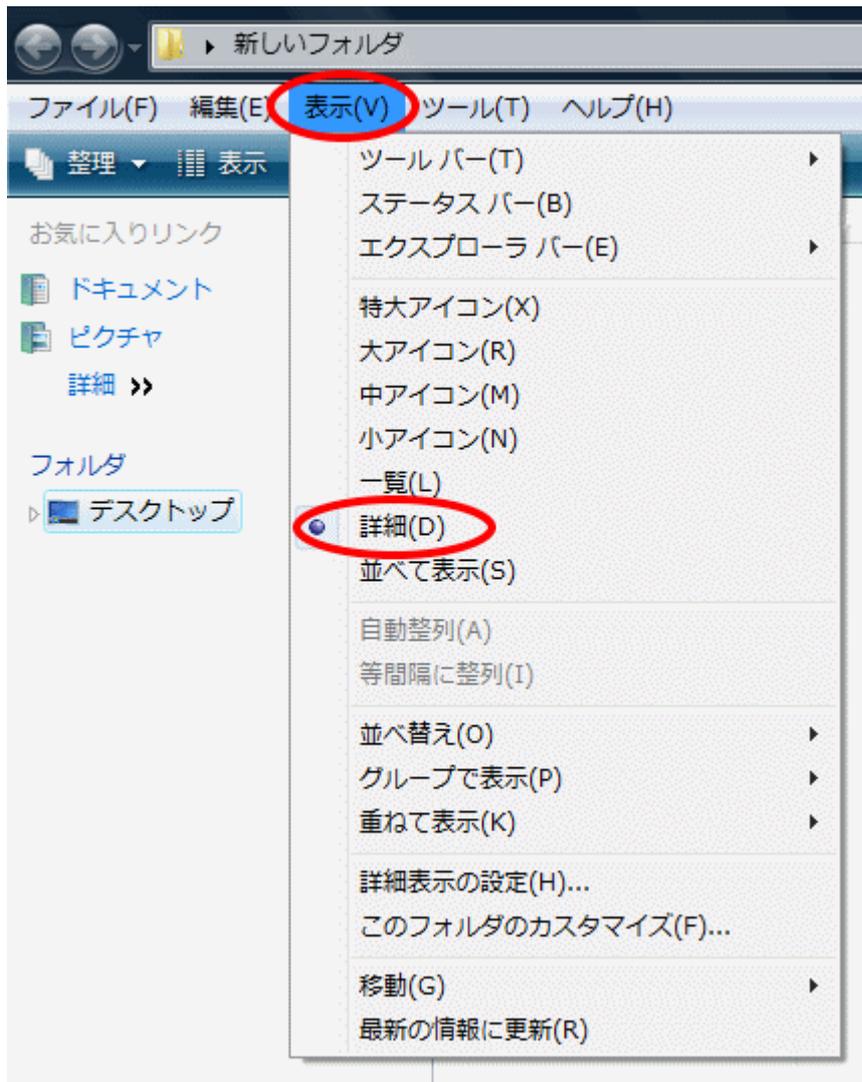
[通知領域] に移動し [アクティブでないインジケータを隠す] のチェックを外し→ [OK]。

画面左下の [スタート] を選び、[クラシック[スタート]メニュー]に変わっていることを確認しましょう。



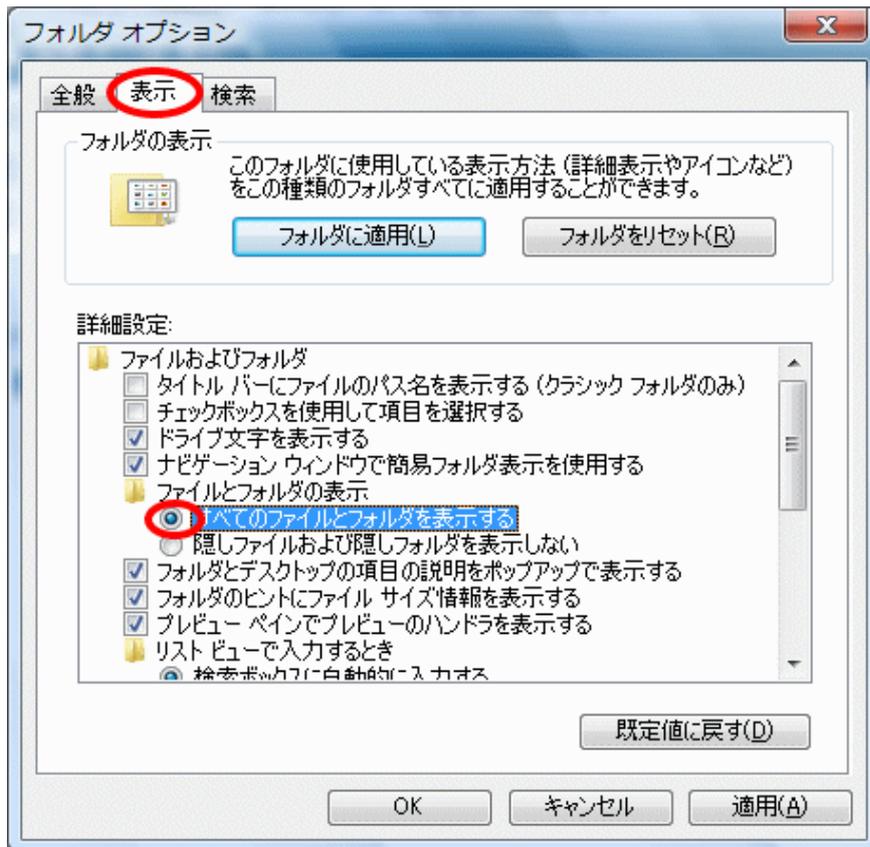
こういった設定を変更することで、[スタートメニュー] がマウスでもキーボードでも使いやすくなります。

2. 何のファイルか分かりやすく！

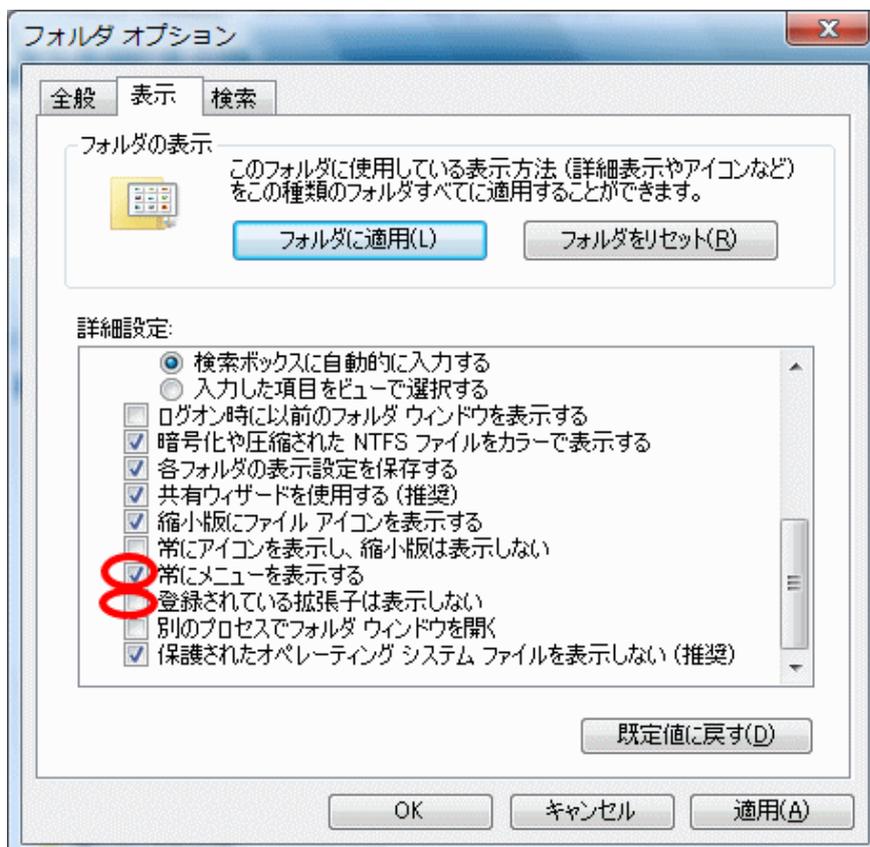


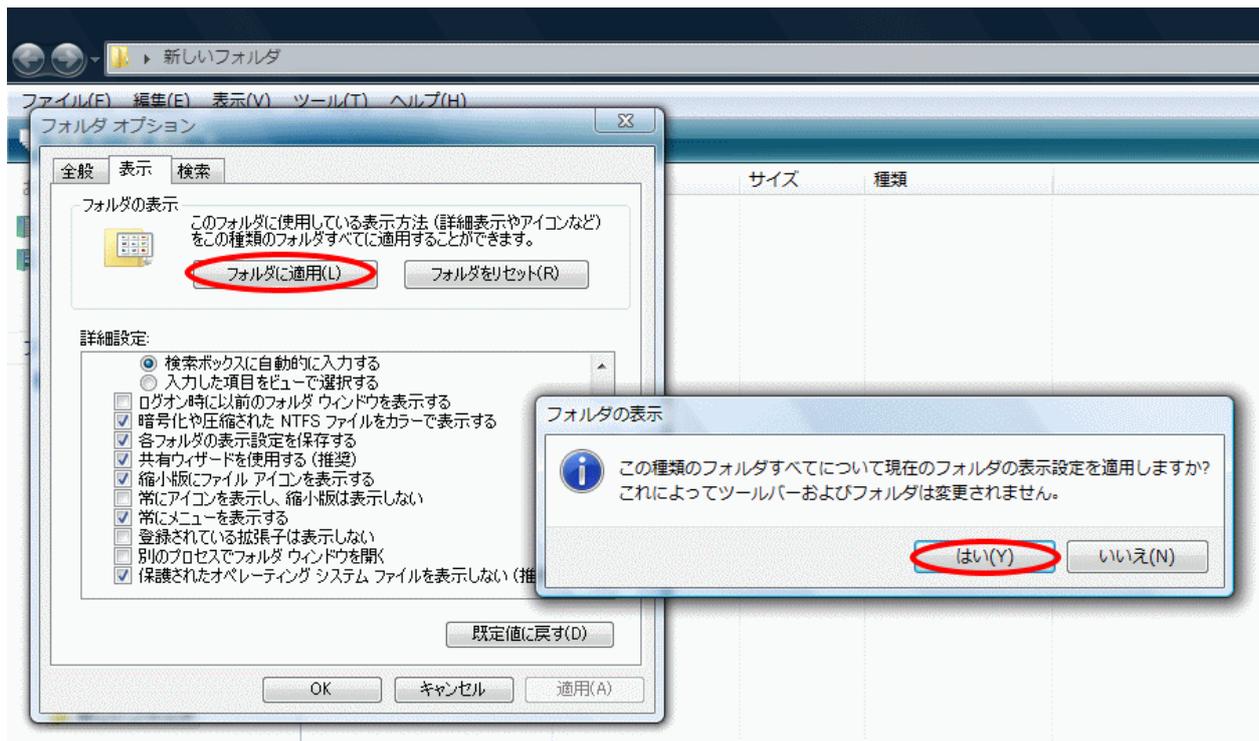
どれかフォルダを開いたら [表示] の中の [詳細] を選ぶ。

次に [ツール] から [フォルダオプション] を開く。

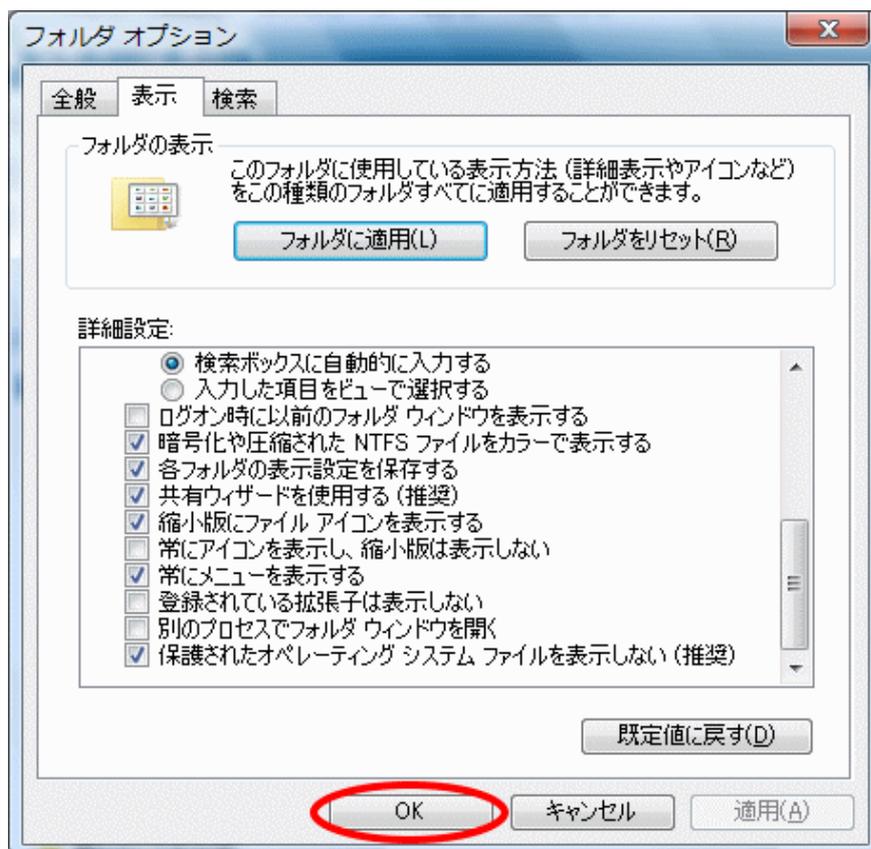


[表示] の中の [詳細設定]]の [ファイルとフォルダの表示] で [すべてのファイルとフォルダを表示する] を選び、[常にメニューを表示する] にチェックを入れ、[登録させている拡張子は表示しない] のチェックを外す。





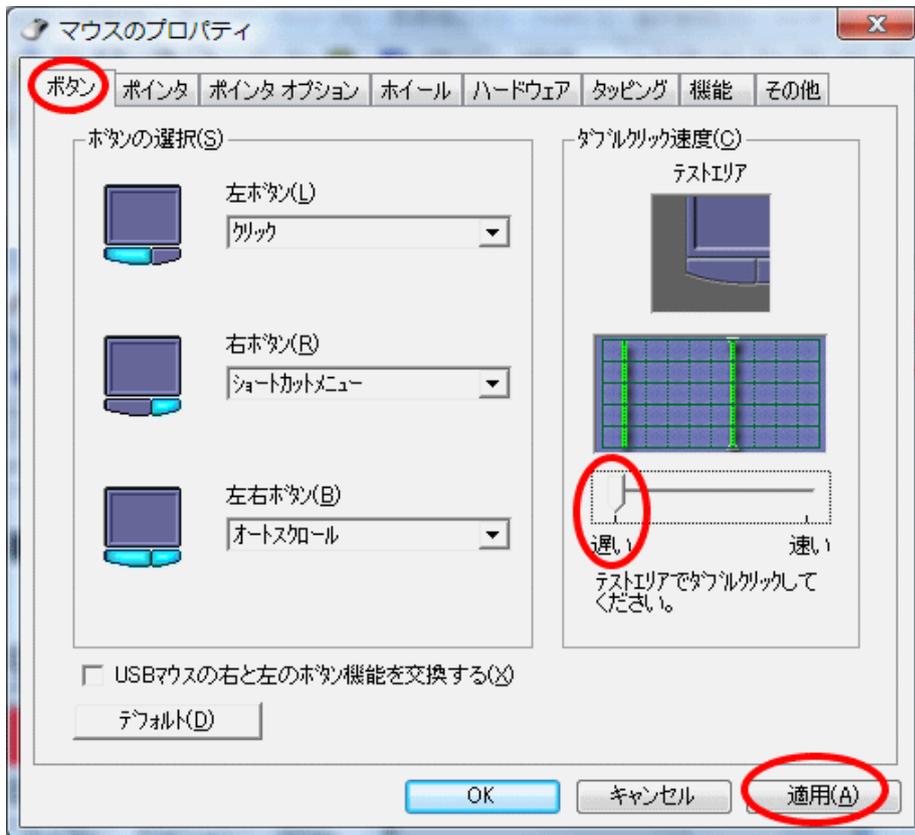
[フォルダに適用] を選ぶと [フォルダの表示] が開くので [はい] を選ぶ。



[OK] を選ぶと、フォルダオプションの変更が終了します。

2. マウスを使いやすく！

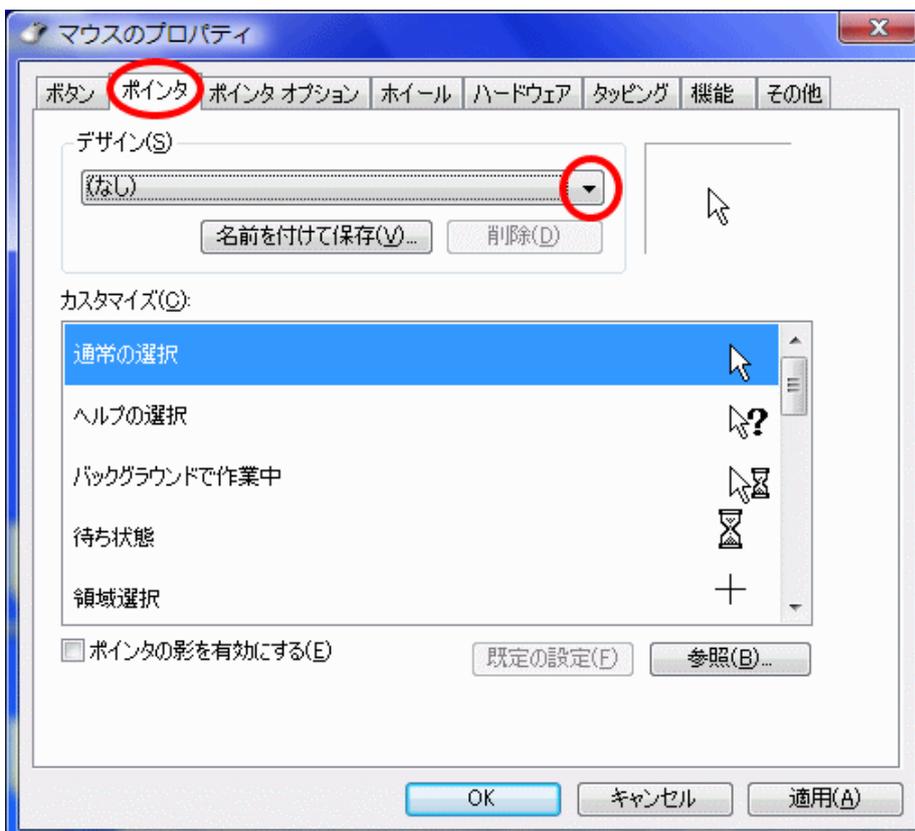
[スタート] [設定] [コントロールパネル] [マウス] [ボタン] と
たどり、



右側に表示されている [テストエリア] をダブルクリックして表示が変わったら大丈夫です。

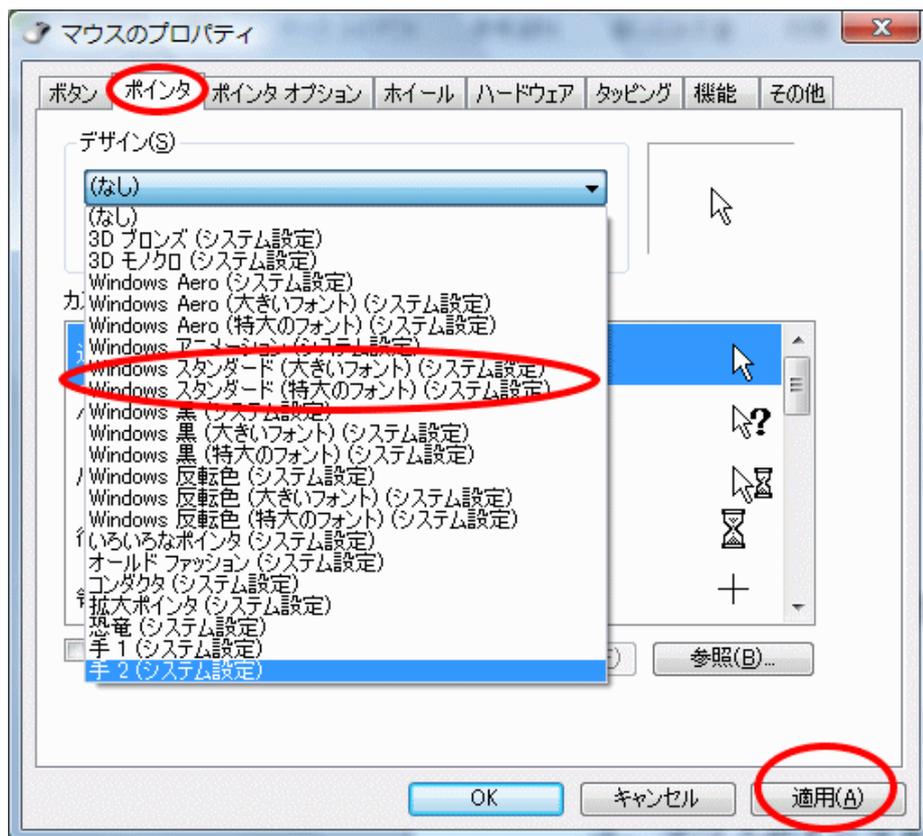
[遅い] 状態で [速い] ダブルクリックをしても問題ありませんので、[遅い] にしましょう。

設定したら [OK] ではなく [適用] を実行し、次の設定に進んでください。



マウスポインタが小さくて見えにくい場合は、[ボタン] の右隣の [ポインタ] を選び、

[デザイン] の右にある下向き ▼ をクリックしましょう。

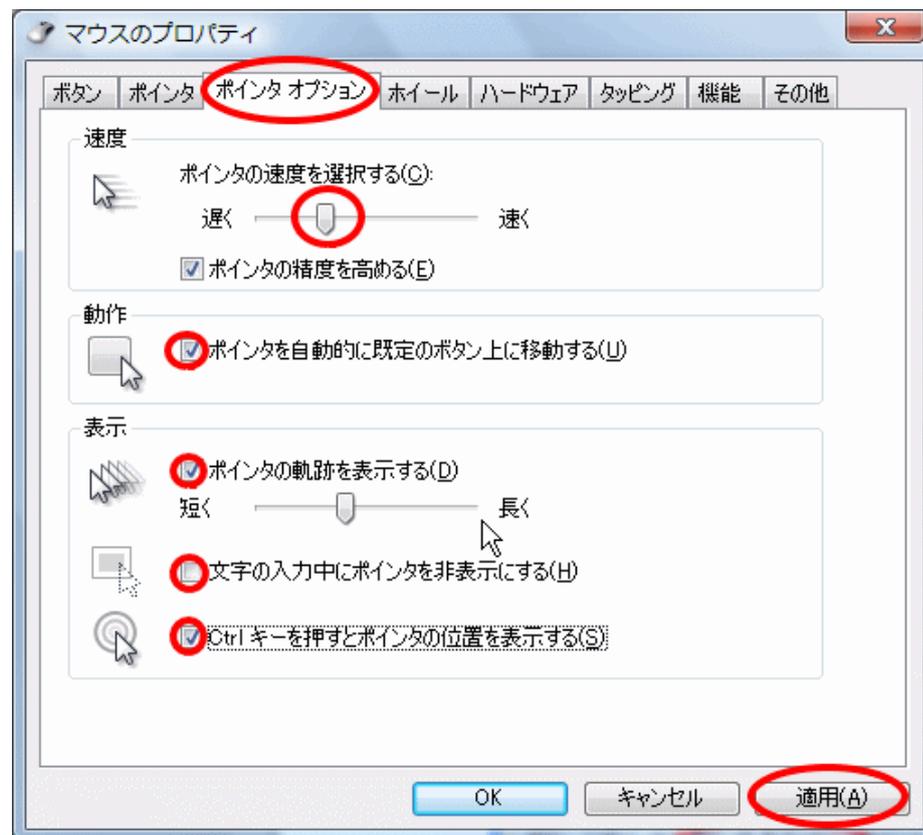


[大きいフォント]あるいは[特大のフォント]を選ぶことで、見やすい大きさに変えることができます。

選んだら [適用] しましょう。

[ポインタ]の右隣の [ポインタオプション] を選んだら、

マウスの動きが速すぎると感じている人は、[速度]を遅くしてみましょう。



[ポインタを自動的に規定のボタン上に移動する]にしておくと、マウス操作が楽になります。

マウスの動きを目で追いきれない人は、[ポインタの軌跡を表示]してみましょう。

マウスポインタが画面の中のどこにあるのか分かりにくい人は、[文字の入力中にポインタを非表示にする]のチェックを外し、

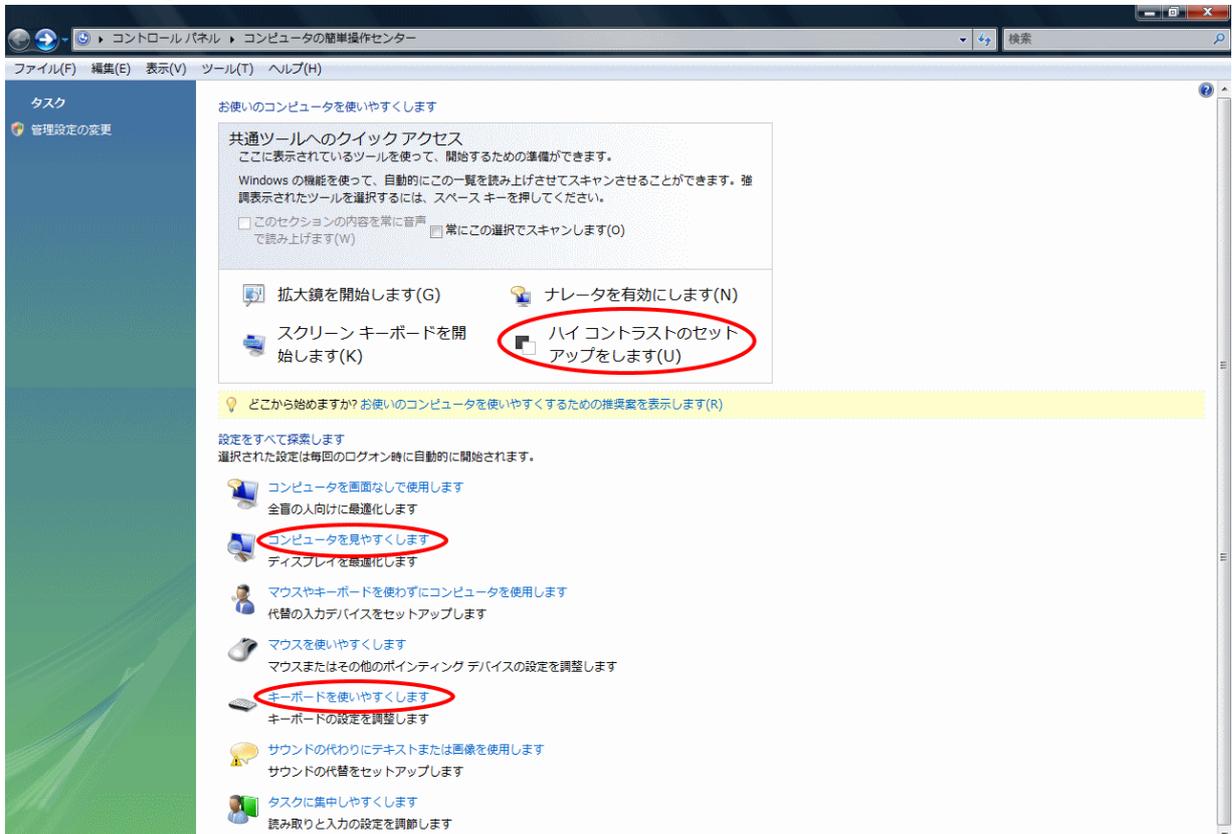
[Ctrlキーを押すとポインタの位置を表示する]にチェックを入れましょう。

[適用]し、設定を再確認したら [OK] を実行してください。

3. コンピュータの簡単操作センターで使いやすく！

XPまでのWindowsに備わっていた [ユーザー補助のオプション] は、Vistaから「コンピュータの簡単操作センター」になりました。

[スタート] [設定] [コントロールパネル] [コンピュータの簡単操作センター] にあります (具体的な設定については、Windows XP版をご参照ください)



同時に複数のキーを押しにくいとき設定していた [固定キー機能] や手の震えを補うための [フィルタキー機能] は、[キーボードを使いやすくします] に。

全体の表示を大きくしたい人に設定していた [画面のプロパティ] の [設定] の [詳細設定] は、[コンピュータを見やすくします] → [テキストとアイコンのサイズを変更します] → [続行] → [DPIスケール] に。

アイコンやタイトルバーやメニューなど個々の表示を大きくしたい人に設定していた [画面のプロパティ] の [デザイン] の [詳細設定] は、[コンピュータを見やすくします] → [ディスプレイ効果を詳細に設定します] → [詳細設定] に。

弱視の人に設定していた [ユーザー補助のオプション] の [画面] は、[ハイコントラストのセットアップをします] に。

「ハイコントラストでの文字の大きさの選択」は、[コンピュータを見やすくします] → [テキストとアイコンのサイズを変更します] → [続行] → [DPIスケール] → [カスタムDPI] です。500パーセントまで拡大可能です。